

第11回 構造形態の解析と創生 2016

Analysis and Generation of Structural Shapes and Systems

<開催趣旨>

近年の建築の設計プロセスにおける3D-CADやBIMの利用は、意匠、構造、設備、施工の連携を強め、また、これまで不可能であった複雑な形態の構造物の建設も可能にしました。また、デジタル・ファブリケーションの技術が普及し、建築のデザインに大きな変化を与えています。実現可能な建築表現の自由度が急速に増すなかで、建築物の形態をどのように決定すべきかという問題について、今後更に深く考えていく必要があります。

本コロキウムは2006年度から毎年開催しており、今年で11回目を迎えます。これまでに、構造形態創生、構造最適化、アルゴリズム・デザインといった建築構造物の形態を創り出すための理論・技術に関する研究や、実際のデザインへの応用事例などが数多く紹介され、活発な議論が展開されてきました。これらの理論・技術は一過性のものではなく、本質的なニーズの上に成り立った重要な建設技術であり、新しいコンセプトや最新のアルゴリズムなどを取り入れながら、議論を重ねて今後も発展させていく必要があります。

本年度開催する「第11回コロキウム構造形態の解析と創生2016」では、これまでと同様に形態創生の理論・技術に関わる研究者、技術者が一堂に会して最新の情報を交換すると同時に、今年度から新たに講演論文を研究論文と技術報告のふたつのカテゴリーに分け、理論・技術だけでなく、それらを具体的な建築物、プロジェクトなどに応用した事例紹介についても議論する機会を設けることで、これらの研究・技術分野が益々発展することを期待して開催されます。

<開催概要>

- <日時> 2016年 **10月27日(木)28日(金)**
- <場所> **日本建築学会・建築会館ホール**
(東京都港区芝5-26-20)
- <主催> 日本建築学会
構造委員会 シェル・空間構造運営委員会：構造形態創生小委員会
構造委員会 応用力学運営委員会：構造最適化と設計小委員会
情報システム技術委員会：アルゴリズム・デザイン小委員会
- <参加費> 建築学会会員:8,000円(資料集代含), 学生:3,000円(資料集代含), 会員外 10,000円(資料集代含)
- <資料集代> 3,000円/個 (USBメモリ)
- <懇親会> 参加費：一般：5,000円, 学生：1,000円, 会場：建築会館
- <参加登録> E-Mailにて、「コロキウム参加」「懇親会 参加/不参加」を明記し、氏名、勤務先・所属、同電話番号 E-Mailアドレスを明記して申し込んでください。
なお、懇親会の申し込みについては、10/7までにご連絡ください。
懇親会当日のキャンセルはご遠慮ください。キャンセルの場合にはなるべく早めにご連絡ください。
- <申込み・問合せ先> コロキウム事務局 E-Mail アドレス：colloquium@aij.or.jp
コロキウム関係のホームページ：http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/htm/colloquium.htm

<特別講演>

- 10月27日(木)**
13:10-14:10
羽鳥 達也 (日建設計)
『いろいろなカタチの決まり方について』
- 14:20-15:20**
佐藤 淳 (東京大学)
『フィルターとなる透過性ある構造形態』

<形態創生コンテスト 2016 プレゼンテーション・公開審査>

- 10月27日(木) 15:30-18:30**
プレゼンテーション・公開審査
テーマ：
『**coevolution**』- 相互作用が創るカタチ

- 審査委員長 **中田 捷夫**
(株式会社中田捷夫研究室)
- 審査員 **大崎 純** (京都大学) **小淵 祐介** (東京大学) **久保田晃弘** (多摩美術大学)
- 特別審査員 **佐藤 淳** (東京大学) **羽鳥 達也** (日建設計)

<講演論文発表>

- 10月28日(木) 9:00-17:14**